

# 2

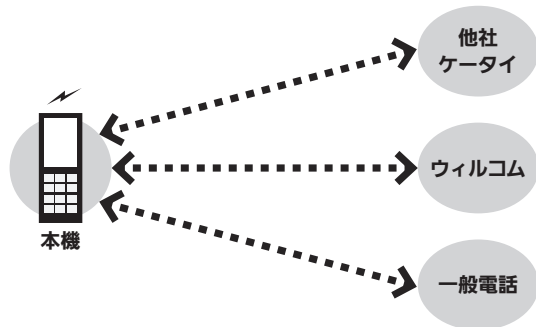


電話について	2-2
電話をかける	2-3
通話履歴を利用してかける	2-3
電話帳を利用してかける	2-3
国際電話をかける	2-4
電話を受ける	2-5
電話を受けられないとき	2-5
通話中にできること	2-6
相手の声を録音する	2-6
こちらの声が聞こえないようにする	2-6
プッシュトーンを送出する	2-6
簡易留守録を利用する	2-8
簡易留守録を設定／解除する	2-8
用件を再生する	2-8
電話の履歴を利用する	2-9
通話履歴を確認する	2-9
通話履歴を利用する	2-9
通話時間を確認する	2-10
データ通信量を確認する	2-10
スマートフォンなどの電話を利用する	2-11
「スマートフォンリンク機能」で電話をかける	2-11
「スマートフォンリンク機能」で電話を受ける	2-12
各種サービスを利用する	2-13
留守番電話サービスを利用する	2-13
着信転送サービスを利用する	2-14
料金分計サービスを利用する	2-14

電話

本機では、ウィルコム同士はもちろん、一般電話や他社携帯電話と通話することができます。

- 通話する相手の種類によって、通話料は異なります。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。



## ■スマートフォンなどの接続について(スマートフォンリンク機能)

Bluetooth®機能を利用して、本機とスマートフォンや携帯電話を接続すれば、スマートフォンや携帯電話の電話機能を本機から利用することができます(☞P.2-11)。



## ■国際電話／海外での利用について

本機は、特別な手続きなしで、日本国内から世界各地に国際電話をかけることができます。

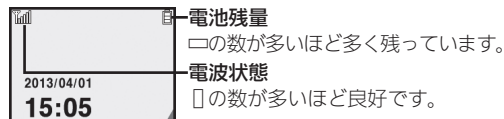
- 本機を海外に持ち出して電話を利用することはできません。

日本からの国際電話

海外での利用

## ■電波について

ご利用の前に、電波状態および電池残量をご確認ください。



## 電波状態のよいアンテナを探す

- 次の操作を行うと、電波状態のよいアンテナに接続できます。

☑▶設定▶☑▶ネットワーク▶電波サーチ▶☑

## ■緊急通報(110、119、118)について

緊急通報は、各種ロック(キー操作ロック、電波Offモード、安全運転モード、発信先限定など)の設定状況にかかわらず、利用することができます。

- 緊急通報後一定時間は、緊急通報先からの連絡を受けるため、一時的に着信拒否、簡易留守録設定が無視されます。また、電波Offモードや安全運転モード、着信時の応答保留が無効となります。



## 1 電話番号を市外局番からダイヤル



- 相手が電話を受けると、通話できます。
- 通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

## 2 通話終了

受話音量を調節する  
通話中に

電話帳未登録の相手と通話を終えたときは

- 電話帳に登録するかどうかの確認画面（電話帳登録確認画面）が表示されます。「新規登録」または「追加登録」を選び、を押すと、登録操作に進みます。

## 通話履歴を利用してかける

### 1 (着信履歴) / (発信履歴)



- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「」や「」などが表示されます。

### 2 履歴選択

### 3 PHS発信

- 相手が電話を受けると、通話できます。
- スマートフォンリンク機能で電話をかけるときは、「Bluetooth発信」を選び、を押します。

### 4 通話終了

## 電話帳を利用してかける

### 1 よみがなの行選択



### 2 電話帳選択

### 3 電話番号選択

- 相手が電話を受けると、通話できます。

### 4 通話終了

#### 電話帳をすばやく表示する

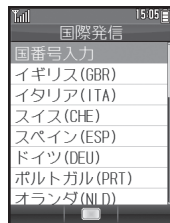
- 待受画面でダイヤルキー（07～9）を長押しすると、該当するよみがなの電話帳が表示されます。詳しくは、P.4-6を参照してください。



## 国際電話をかける

ウィルコムの子会社である国際電話サービスを利用して、簡単に国際電話をかけることができます。

- 1 電話番号をダイヤル → → 国際発信 →



- 国番号一覧画面が表示されます。

- 2 国名選択 →

- 3

- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 4 → 通話終了

## 国番号などを手動で入力してかける

- 1 (アクセス番号)をダイヤル

- 2 国番号()などをダイヤル

- 3 電話番号(XXX-XXXX)をダイヤル →

- 電話番号が「0」で始まる場合は、先頭の「0」を省いてダイヤルします(一部の国と地域は除きます)。
- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 4 → 通話終了



## 便利な機能を使いこなす

- ➡ 本機の電話番号を相手に通知するかどうかを設定する



- ➡ 国番号リストの国番号や国名を変更する



- ➡ 国番号リストの項目を削除する





## 1 電話がかかってくると…



- 着信画面が表示されます。

## 2

- かけてきた相手と通話できます。
- 通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

## 3

- **通話終了**

### 受話音量を調節する 通話中に

#### イヤホンマイクを使って電話を受ける

- 着信中に、イヤホンマイクのスイッチを長押しします。電話を切るときも、イヤホンマイクのスイッチを長押ししてください。
- イヤホンマイクは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「SH DASH」内の「外部機器連携ガイド」を参照してください。

<http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/peripherals>

## 電話を受けられないとき

### ■ 応答を保留する

#### 1 着信中に

- 保留のまま電話がつながります。
- 電話を受けるときは、を押します。

### ■ 簡易留守録で応答する

#### 1 着信中に

- 簡易留守録が動作します。
- 録音した用件の再生については、P.2-8を参照してください。

### 便利な機能を使いこなす

#### ① 着信音を一時的に止める

着信中に

#### ② イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答するかどうかを設定する

設定 → 通話 → 自動応答(イヤホン) → On/Off設定 → On/Off

#### ③ イヤホンマイク利用時に自動応答するまでの時間を設定する

設定 → 通話 → 自動応答(イヤホン) → 応答時間 → 秒数入力

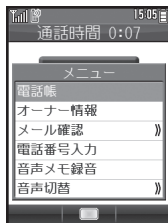
#### ④ 着信音の出力先を設定する

設定 → 音・表示 → 着信音出力切替 → イヤホンのみ/イヤホン+スピーカー

## 相手の声を録音する


1

通話中に 



2

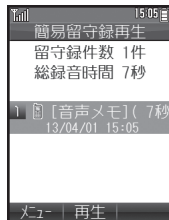
音声メモ録音 

- 録音が始まります。録音を停止するときは、を押します。

## 録音した音声メモを再生する

1

 CLEAR  
 BACK



- 簡易留守録再生画面が表示されます。

2

再生する音声メモ選択 

音声メモを削除する

1のあと、削除する音声メモ選択    

音声メモをすべて削除する


1のあと   

- 簡易留守録の用件も削除されます。

## こちらの声が聞こえないようにする

1

通話中に 

- を押すたびに、切り替わります。

## プッシュトーンを送出する

1

通話中に   


2

送出手のプッシュトーンを  
ダイヤル

- プッシュトーンが送出されます。

電話帳に登録されている番号のプッシュトーンを送出する

1のあと   

- 電話番号が複数登録されているときは、このあと電話番号を選び、を押します。



## 便利な機能を使いこなす

- ④ 通話中の周りの雑音を低減させるかどうかを設定する

☐ → 設定 → ☐ → ☐ → 通話 → 通話中音質設定 → ☐ → 雑音低減On / 雑音低減Off → ☐

- ④ 通話中などに着信したとき通知を表示するかどうかを設定する

☐ → 設定 → ☐ → ☐ → 通話 → 通信中着信 → ☐ → On / Off → ☐

- ④ 電話帳を確認する

通話中に ☐ → 電話帳 → ☐ → 確認する電話帳選択 → ☐

- ④ オーナー情報を確認する

通話中に ☐ → オーナー情報 → ☐

- ④ メールを確認する

通話中に ☐ → メール確認 → ☐ → 受信BOX / 送信BOX / 未送信BOX → ☐ → 確認するメール選択 → ☐

- ④ 通話中に音声の出力先をハンズフリー機器に切り替える

通話中に ☐ → 音声切替 → ☐ → Bluetooth → ☐

- ハンズフリー機器と未接続の場合は、このあと接続する機器を選び☐を押す必要があります（あらかじめハンズフリー機器をBluetoothのデバイス一覧に登録しておいてください）。







## 通話履歴を確認する

- 1 電話機能
- 2 通話履歴



- 履歴一覧画面(全通話履歴一覧画面)が表示されます。
- このあと[戻る]を押すと、「発信」タブ→「発信(回数順)」タブ→「着信」タブの順に履歴一覧画面が表示されます。
- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「☎」や「📞」などが表示されます。

- 3 履歴選択



- 履歴詳細画面が表示されます。

### 着信履歴を確認する

[戻る] → 履歴選択

### 発信履歴を確認する

[戻る] → 履歴選択

### 通話履歴を削除する

②のあと、削除する履歴選択 → [戻る] → 削除 → はい

- 「発信(回数順)」のときは、「削除」の代わりに「1件削除」を選びます。

### 選択しているタブ内の通話履歴をすべて削除する

②のあと [戻る] タブ選択 → [戻る] → 全件削除 → はい

- 「発信(回数順)」のときは、「全件削除」の代わりに「リセット」を選びます。

## 通話履歴を利用する

### 電話をかける

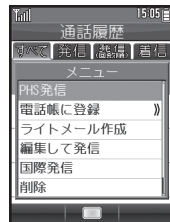
- 1 履歴一覧画面で、発信する履歴選択 → [発信]

  - 相手が電話を受けると、通話できます。

- 2 通話終了

### メールを送信する

- 1 履歴一覧画面で、送信する履歴選択 → [メール]



- 2 ライトメール作成 → [メール] → メール作成 → 送信 → [送信]



## 電話帳に登録する

- 履歴一覧画面で、登録する履歴選択 →
- 電話帳に登録 →
- 新規登録 → → 必要項目入力 →

既存の電話帳に登録する

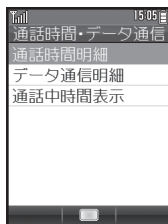
- ②のあと追加登録 → → 電話帳選択 → → 必要項目入力 →

履歴から電話帳を表示する

- ①のあと電話帳表示 →

## 通話時間を確認する

- 設定 → → 通話
- 通話時間・データ通信 →



- 通話時間・データ通信画面が表示されます。

- 通話時間明細 →

- 発信通話時間 / 着信通話時間 →

- 通話時間が表示されます。

表示されている通話時間をリセットする

- ④のあと → はい →

通話時間をすべてリセットする

- ③のあとリセット → → はい →

## データ通信量を確認する

- 通話時間・データ通信画面でデータ通信明細 →

- 累積データ通信 →

- 累積のデータ通信量が表示されます。

累積のデータ通信量をリセットする

- ①のあとリセット → → はい →



## 便利な機能を使いこなす

- 回数順の発信履歴を表示するかどうかを設定する

- 電話機能 → → 設定・管理 → → 通話履歴設定 → → 回数順表示あり / 回数順表示なし →

- 通話中に通話時間を表示するかどうかを設定する

- 設定 → → 通話 → 通話時間・データ通信 → → 通話中時間表示 → → On / Off →

# スマートフォンなどの電話を利用する

本機の操作でスマートフォンなどの回線から発着信



電話

本機の操作で、接続しているBluetooth®対応機器（スマートフォンや携帯電話）の電話回線を利用して、電話をかけたり、受けたりすることができます。

- あらかじめ本機とスマートフォンを接続しておいてください(▶P.1-18)。

## 「スマートフォンリンク機能」で電話をかける

- 1 電話番号を市外局番からダイヤル

- 2 電話機アイコン → Bluetooth発信 → 発信ボタン



- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 3 電話機アイコン → 通話終了

## スマートフォンで通話する

- 2のあと 電話機アイコン → 音声切替 → Bluetooth出力OFF → 発信ボタン

- 本機での通話に戻るときは、電話機アイコンを押します。

## 通話履歴を利用してかける

- 1 履歴アイコン (着信履歴) / 履歴アイコン (発信履歴)



- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「履歴」や「履歴」などが表示されません。

- 2 履歴選択 → 電話機アイコン → Bluetooth発信 → 発信ボタン

- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 3 電話機アイコン → 通話終了

## 電話帳を利用してかける

- 1 電話帳アイコン → よみがなの行選択



- 2 電話帳選択 → 発信ボタン

- 3 電話番号選択 → Bluetooth発信 → 発信ボタン

- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 4 電話機アイコン → 通話終了



「スマートフォンリンク機能」で電話を受ける

①

電話がかかってくると…



- 「Bluetooth着信中」と表示されます。

②



- かけてきた相手と通話できます。

③



通話終了

スマートフォンの発着信履歴を確認する

⑧ ▶ CLIP DISPLAY ▶ ◻ ▶ 音声発着信  
▶ ◻

- 発着信履歴画面が表示されます。

スマートフォンの発着信履歴を利用して発信する

発着信履歴画面で、履歴選択 ▶ ◻ ▶ はい  
▶ ◻



# 各種サービスを利用する

## 留守番電話サービスを利用する

圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりします。

- 別途お申し込みが必要です。
- 着信転送サービスを開始しているときは、利用できません。
- メッセージの再生には、メッセージ再生料金ががかかります。

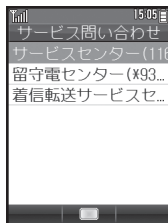
## 留守番電話サービスを開始/停止する

**1**

設定 → 通話

**2**

サービス問い合わせ →



- サービス問い合わせ画面が表示されます。

**3**

## 着信転送サービスセンター(143)



- 各種設定変更のセンターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

## 通知からメッセージを確認する

留守番電話センターにメッセージが録音されると、本機にセンターからライトメール(発信者番号「070-696-1000」)が届きます。

**1**

## メッセージが録音されると...



- インフォメーション画面が表示されます。

**2**

## センター留守電あり →

**3**

はい →

- 留守番電話センターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

## 手動でメッセージの有無を確認する

**1**

1 4 1 をダイヤル →

**2**

「ツー」という発信音を確認 →

- メッセージがあるときは、画面に「センター留守電あり」と表示されます。

## メッセージを聞く

サービス問い合わせ画面で留守電センター(X931) →

- 留守番電話センターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

**着信転送サービスを利用する**

圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。

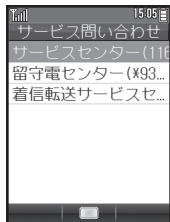
- お申し込みは不要です。
- 転送先までの通話料は、お客様のご負担となります。
- 留守番電話サービスを開始しているときは、利用できません。

**■ 着信転送サービスを開始/停止する****1**

☐ → 設定 → ☐ → ☑ 通話

**2**

サービス問い合わせ → ☐



- サービス問い合わせ画面が表示されます。

**3****着信転送サービスセンター(143)**

→ ☐

- 各種設定変更のセンターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

**料金分計サービスを利用する**

通話料金の請求先を2ヵ所に分割できるサービスです。通常の発信はご契約者(主計先)への請求となり、料金分計サービスを指定して発信するとあらかじめ登録した請求先(分計先)への請求となります。

- 別途お申し込みが必要です。
- ライトメール送信やインターネット(メール)利用は、料金分計サービスの対象外となります。

**■ 料金分計で電話をかける****1**

電話番号を市外局番から  
ダイヤル → ☐

**2**

分計発信 → ☐

- 相手が電話を受けると、通話できます。

**3**

☑ → 通話終了

本機の電話番号を相手に通知しない

**1**のあと分計非通知発信(184) → ☐

本機の電話番号を相手に通知する

**1**のあと分計通知発信(186) → ☐